

平成26年 第7回大分市教育委員会会議録

1. 日 時 平成26年7月30日(水)
午後4時00分～午後5時00分
2. 場 所 大分市役所第2庁舎6階 教育委員室
3. 出席委員 一番委員 大久保 眞理子
二番委員 小林 達也
三番委員 足立 一馬
四番委員 角山 光邦
五番委員 上杉 美穂子
4. 出席事務局職員
教育部長 玉衛 隆見 教育部教育監 三浦 享二
教育部次長 後藤 芳史 次長兼教育企画課長 奈須 寿郎
次長兼社会教育課長 倉原 洋 美術館副館長兼美術振興課長 増田 真由美
教育総務課長 波津久 恭一 学校教育課長 御手洗 功
学校施設課長 池辺 誠 スポーツ・健康教育課長 有馬 徹
人権・同和教育課長 田辺 徹 文化財課長 塔鼻 光司
教育センター所長 阿部 修三 教育総務課参事 糸長 隆
5. 書記
教育総務課参事補 足立 秀雄 教育総務課主査 谷矢 啓良
教育総務課主任 松下 明史
6. 傍聴人 2名
7. 議題
 - (1) 議案審議
(教報議第11号) 平成26年度行政評価・実施計画について
(教議第50号) 教育に関する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価について
(教義第51号) 工事請負契約の締結について
(大分市立大在小学校南校舎増改築工事)
(教義第52号) 工事請負契約の締結について
(大分市立大在中学校北西校舎改築工事)
(教議第53号) 大分市公民館運営審議会委員の委嘱及び任命について
 - (2) 報告事項
 - ①大分市幼児教育振興計画の見直しについて
 - ②大分市立小中学校適正配置基本計画について

③モニターバスツアー「キリシタン・南蛮文化遺産を巡る旅」について

8. 会議の概要

- 委員長 ただいまより、平成26年第7回大分市教育委員会を開会いたします。
（午後4時00分 開会）
- 委員長 会議に先立ち署名委員を3番委員、5番委員にお願いします。
それでは、ただ今より議案審議に入ります。教報議第11号「平成26年度行政評価・実施計画について」を議題といたします。
- 委員 委員長、教報議第11号を審議するにあたり発議があります。
- 委員長 許可します。
- 委員 教報議第11号「平成26年度行政評価・実施計画について」につきましては、本委員会の意思形成過程の段階にある案件であり、外部に公表せずと誤解を招く恐れがあることから、本市教育委員会としましては審議を秘密会とすることを発議いたします。
- 委員長 ただいま、教報議第11号の審議を秘密会とするとの発議が出されましたが、秘密会とすることに賛成の方は挙手をお願いします。
- 全委員 （挙手）
- 委員長 全委員賛成と認め、教報議第11号の審議は秘密会とします。
（教報議第11号については原案のとおり承認する。）
- 委員長 それでは次に、教議第50号「教育に関する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価について」を議題といたします。
事務局の説明を求めます。
- 次長兼
教育企画課長 教議第50号「教育に関する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価について」でございますが、別冊資料のとおり報告書に取りまとめたところでございます。つきましては、慎重ご審議の上ご決定を賜りたく本案を提出するものでございます。
このことにつきましては、6月の定例会の際に、改善点などを中心に「報告書(案)」のうち第I章の取組のご報告をいたしました。本日は、その後の経緯を含めて、報告書の内容についてご報告申し上げます。
まず、第I章教育委員会の点検・評価のうち、「1 教育委員会の活動及び運営状況」につきましては、5ページから、教育委員会会議の開催状況及び審議状況、その他の活動状況等について掲載しております。そのうち、その他の活動状況につきましては、市長との意見交換会及び校長との教育懇談会、学校訪問、所管施設等の視察などを掲載しております。
次に、13ページの「2 大分市教育ビジョンの点検・評価結果」につきましては98の具体的な施策の中で、「計画どおり順調に進んでいる：A評

価」は62施策、「概ね計画どおり進んでいる：B評価」は34施策、「計画がやや遅れている：C評価」は2施策、「計画が大幅に遅れている：D評価」は0施策となっております。そのうちC評価は、25ページの「『家庭教育学級』の開設数」と34ページの「横尾貝塚市民ボランティアの充実」でございます。

次に42ページの「3 平成24年度教育部長の仕事宣言達成状況」につきましては、30の取組項目の中で、達成は24項目、ほぼ達成が4項目、未達成は2項目となっております。そのうち未達成は42ページの「確かな学力の向上」と45ページの「健やかな体の育成」でございます。

この点検・評価の実施にあたりましては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとされており、7月3日（木）に大分県立看護科学大学学長村嶋氏、国立大学法人大分大学教授山崎氏、大分県立芸術文化短期大学教授吉山氏の3名の学識経験者に、各施策の取組状況についてご説明するとともに、ご意見をいただきました。

村嶋学長からは、学校教育と地域コミュニティの観点や、評価指標におけるアウトカム評価の重要性の観点からご意見をいただいております。

山崎教授からは、教育委員会制度改革や、大分市総合計画の基本理念と教育ビジョンのかかわりを念頭に置いた教育行政施策の展開といった観点からご意見をいただいております。

吉山教授からは、市長や現場教職員との意見交換会を議案審議の適切な判断にどう生かすか、男女共同参画社会や情報通信ネットワークの進展に対応する教育施策のあり方などの観点からご意見をいただいております。

先般ご報告申し上げました第Ⅰ章の内容に第Ⅱ章「学識経験者による意見」を加え、本「報告書（案）」をとりまとめたところでございます。なお、本案につきましてご決定のうへは、後日、市議会に提出するとともに、ホームページなどを通じ市民に公表することといたしております。

以上でございます。

委員長

ご質問などありませんか。

委員

公表した後の市民等の反応はどういったものがありますか。

次長兼

昨年度については主に内容についての質問がございまして、教育企画課

教育企画課長

において回答いたしました。

委員長

他に何かありませんか。

全委員

(なしとの声)

委員長

それでは採決いたします。教議第50号は原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

全委員
委員長
委員長

(異議なしとの声)

ご異議なしと認め、本案は原案のとおり決定されました。

それでは次に、教議第51号「工事請負契約の締結について」を議題といたしますが、教議第52号と関連がありますので、審議を一括して行いたいと思いますが、皆さんよろしいでしょうか。

全委員
委員長

(了承)

それでは、事務局の説明を求めます。

学校施設課長

教議第51号及び教議第52号は、いずれも校舎の改築にかかる議案であり、関連がありますので一括してご説明申し上げます。

始めに、教議第51号についてご説明申し上げます。

大在小学校の南校舎は、大部分が昭和35年から40年に建築されており、老朽化が著しく、耐震診断の結果、構造耐震指標でありますIS値が0.47と基準値を下回っておりました。この診断結果を踏まえ、今後の校舎の耐用年数、児童数の推移等を総合的に勘案し、南校舎の改築を行うものでございます。

工事の概要は、校舎が鉄筋コンクリート4階建て、延床面積が6,557㎡で、完成予定は平成27年11月30日でございます。先般行われた入札により、新成・クボタ特定建設工事共同企業体と仮契約を締結いたしました。なお、契約方法は要件設定型一般競争入札で、契約額は、11億7,720万円でございます。

今後は、8月8日開催予定の第1回市議会臨時会での審議・決定を経て、本契約後、速やかに工事を行おうとするものでございます。

続きまして、教議第52号についてご説明申し上げます。

大在中学校の北西校舎は、昭和41年、42年、平成13年に建築されており、老朽化が著しく、耐震診断の結果、構造耐震指標でありますIS値が0.48と基準値を下回っておりました。この診断結果を踏まえ、今後の校舎の耐用年数、生徒数の推移等を総合的に勘案し、北西校舎の改築を行うものでございます。

工事の概要は、校舎が鉄筋コンクリート4階建て、延床面積が、1,720.65㎡で、完成予定は平成27年10月30日でございます。先般行われた入札により、豊國・竹内特定建設工事共同企業体と仮契約を締結いたしました。なお、契約方法は要件設定型一般競争入札で、契約額は、3億2,497.2万円でございます。

今後は、同じく第1回市議会臨時会での審議・決定を経て、本契約後、速やかに工事を行おうとするものでございます。

以上でございます。

委員長 ご質問などありませんか。

全委員 (なしとの声)

委員長 それでは採決いたします。教議第51号及び教議第52号は原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

全委員 (異議なしとの声)

委員長 ご異議なしと認め、両議案は原案のとおり決定されました。

委員長 それでは次に、教議第53号「大分市公民館運営審議会委員の委嘱及び任命について」を議題といたします。

事務局の説明を求めます。

次長兼 教議第53号「大分市公民館運営審議会委員の委嘱及び任命について」ご
社会教育課長 説明申し上げます。

本件は、大分市南大分公民館の運営審議会委員の任期が7月末で満了となりますことから、次期運営審議会委員を委嘱及び任命いたしたく、ご承認をいただこうとするものでございます。

なお、委員の任期は、平成28年7月31日までの2年間でございます。

以上でございます。

委員長 ご質問などありませんか。

全委員 (なしとの声)

委員長 それでは採決いたします。教議第53号は原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

全委員 (異議なしとの声)

委員長 ご異議なしと認め、本案は原案のとおり決定されました。

委員長 それでは次に、報告事項の説明を求めます。

次長兼 報告事項1点目「大分市幼児教育振興計画の見直しについて」ご報告申し
教育企画課長 上げます。

教育企画課では、平成26年3月に大分市幼児教育振興計画推進検討委員会を設置し、今後の市立幼稚園のあり方に関する方向性を含め、同計画の見直しに関して委員の皆様からご意見をいただいております。

7月15日に開催した第4回の会議においては、第1回から第3回までにいただいたご意見や事務局としての考え方を整理したうえで、「今後の市立幼稚園のあり方に関する方向性」をお示しいたしました。この中で、市立幼稚園の役割の中でも特別支援教育の充実といった観点から、特別な教育的支援を要する子どもで療育施設と幼稚園との両方の施設を利用している方の経済的負担が重く、費用負担軽減の必要性があるとのご意見や、市立幼

稚園が新制度に移行するにあたっては、長時間預かるなどの保護者のニーズに沿った考え方にすべきであるなどのご意見をいただきました。

新制度への移行について、国においては、市町村が自ら設置主体となっている公立の幼稚園において、あえてこの制度の対象としないということは基本的には想定されず、取り得ない選択肢であるとしております。また、市立幼稚園のある本市以外の中核市を対象に調査したところ、全園を廃止する予定であるとしている1市を除き、すべて新制度へ移行するとのことのご回答でした。このような全国的な状況及び大分市幼児教育振興計画推進検討委員会でいただいたご意見等を踏まえ、資料のとおり「今後の市立幼稚園のあり方に関する方向性」について整理いたしましたのでご報告申し上げます。

まず、1つ目は、平成27年度におけるあり方に関してです。新制度のもとでは、市立幼稚園の移行形態といたしまして、幼保連携型認定こども園、幼稚園型認定こども園、幼稚園の3通りが考えられるところがございます。この他に廃止という選択肢も考えられるところがございます。大分市立幼稚園は、全園とも利用者負担が応能負担となる幼稚園へと移行いたしたいと考えております。

次に2つ目は、28年度以降の市立幼稚園のあり方に関してですが、本市では現在、27年4月までに、私立の幼保連携型認定こども園への移行、保育所の施設増築や新たな認可などにより1,000人の定員増を目指しているところであり、その後につきましても、民間からの保育事業への参入や私立幼稚園の認定こども園への移行の動向を見極める必要があるのではないかと考えております。

したがいまして、市立幼稚園の役割を第一に、私立幼稚園の認定こども園への移行状況、地区公民館ごとの待機児童数の状況等を見極めながら、大分市全体としての教育・保育の提供体制に関して総合的な検討を行う中で、市立幼稚園のあり方について判断することとしたいと考えております。

以上でございます。

委員長

ご質問などありませんか。

委員

利用者負担の増減はあるのでしょうか。

次長兼

各市町村において判断すべきとされておりまして、子ども保育課と連携

教育企画課長

を図りながら今後検討を行いますので、現時点では未定でございます。

委員長

他に何かありませんか。

全委員

(なしとの声)

委員長

それでは、次の報告事項の説明を求めます。

次長兼

報告事項2点目「大分市立小中学校適正配置基本計画についてご報告申

教育企画課長 上げます。

まず碩田中学校区の取組についてでございますが、7月14日、16日、22日、24日と4回にわたり保護者や地域住民を対象に説明会を実施いたしました。説明会における主な質問内容は、今後の仮設校舎建設に係るスケジュールや新設校完成までの間の学校生活への影響、新設校に係る通学環境や防災の観点からの懸念等がありました。今後は、校舎の基本設計に係る情報提供や意見交換等を行う予定にしており、7月29日に第1回目として、設計アドバイザーによる一体型施設の先行事例紹介などを、碩田中学校区の自治委員校区会長、PTA会長、校長などに行いました。

次に、去る7月15日に第1回神崎中学校区適正配置地域協議会を開催いたしました。第1回地域協議会では、今年度の取組の説明、地域協議会規約等が承認され、会長には本神崎校区自治委員連絡協議会会長の稲生亨さんが選出されました。会議の詳細な内容につきましては、他校区と同様に、「地域協議会だより」を発行する予定ですので、その資料をもとに次回ご報告いたします。

次に、野津原中学校区の取組につきましては、台風の影響で地域協議会の開催日を変更しました。明日、7月31日に第2回地域協議会を開催予定でございます。

以上でございます。

委員長 ご質問などありませんか。

全委員 (なしとの声)

委員長 それでは、次の報告事項の説明を求めます。

文化財課長 報告事項3点目「モニターバスツアー『キリシタン・南蛮文化遺産を巡る旅』について」ご報告申し上げます。

文化財課では、大分市と県内5市町で組織しております「キリシタン・南蛮文化交流協定協議会」の事業といたしまして、モニターバスツアーを実施しております。このツアーは、参加者に県内各地域のキリシタン・南蛮文化遺産に実際に触れていただき、ご意見をいただいて、今後どのように活用していくかを分析し、参考にするために実施するもので、観光課とも協力して行っております。来年度は、JRの「デスティネーションキャンペーン」という大分県の観光を全国にPRするキャンペーンがあり、それを見据えたツアーでもあります。このツアーは、7月1日から募集を開始しましたが、初日から多くの反響があり、3コースとも早い段階で定員に達し、キャンセル待ちの状況となっております。

コース1の国東・日出・大分コースにつきましては、予定通り7月26

日土曜日に実施いたしました。39名の方に参加していただき、暑い時期ではございましたが、歴史・文化遺産の解説や散策などを楽しんでいただきました。参加者からはとても好評で「初めて知ったことが多く、勉強になった」「もう一度自分たちで行ってみたい」という声もいただきました。こうした声やアンケート結果を、今後の参考にしていきたいと考えております。

コース2・3につきましても、実施完了後にご報告いたします。

以上でございます。

委員長 ご質問などありませんか。

委員 どういった方が参加されていますか。

文化財課長 年齢・性別等幅広く応募していただいておりますが、平日実施分については、主婦の方に多く応募していただいております。

委員長 他に何かありませんか。

全委員 (なしとの声)

委員長 他に何かありませんか。

文化財課長 戦国時代 館文化セミナー ～戦国時代の庭園と茶の湯～について（お知らせ）

大分市歴史資料館テーマ展示Ⅱ「化けた！出た！道具のおぼけ」について（お知らせ）

委員長 ご質問などありませんか。

全委員 (なしとの声)

委員長 他に何かありませんか。

教育総務課長 次回の教育委員会及び9月の教育委員会の日程につきまして調整をお願いいたします。

次回の定例教育委員会は、8月27日（水）午後3時45分～でお願いいたします。

9月の定例教育委員会は、10月1日（水）午後3時45分～でお願いいたします。

なお、8月及び9月の定例教育委員会の前に、学校長との教育懇談会を午後2時～開催いたしたいと考えておりますので、よろしくお願いたします。

以上でございます。

全委員 (了承)

委員長 他に何かありませんか。

全委員 (なしとの声)

委員長 これをもちまして、本日の会議を閉会いたします。（午後5時閉会）